

豊橋市図書館「知の伝道師」に学ぶ 子どものためのマネーセミナー

■日時 令和6年9月29日（日）10時30分から11時30分

■場所 中央図書館1階児童室おはなしのへや

■豊橋市図書館「知の伝道師」 No.28. 岡内 美峰 さん

■内容 年長児から小学生のお子さんとその親御さんを対象として、おこづかいの使い方やお金の大切さを学ぶ講座を開催しました。

普段、子ども向けのおはなし会を開催する児童室おはなしの部屋を会場に、6組16名の方にご参加いただきました。



子供どもたち、親御さんにお金の大切さと、お金は
ありがとうと交換するものということを伝えたい

と意気込む岡内さん。お金をテーマにした図書館職員による絵本の読み聞かせ後、岡内さんの元気な「おはようございます」から、セミナーはスタートしました！子どもたちは、初めて学ぶためか、どこか緊張気味。

講座の前半は、**お金の歴史や世界のお金**などをスライド資料で紹介。子どもたちは、実際のお金を触りながら、物々交換だった時代から、お金で物を手に入れるようになった歴史を学び、終始興味津々でした。

後半は、お店屋さんごっこを行い、子どもたちは事前に自分で色塗りをした商品を、お客さん（自分や他の親御さん）に売る体験をしました。**物を売る→お金を得ることの難しさ**が伝わったと思います。

お金について教えたいと考え参加した親御さんからは、

1円でも足りなかったら買えないんだよ！ってことを自分も小さい頃親に言われていたなあ・・・と思い出しました。「ありがとうの気持ちをお金で表す」という気持ちは大切だと感じた



お金はみんなを笑顔にする、
すばらしいもの



という感想がありました。子どもたちが、幼い頃からお金の正しい知識を持つことで、豊かな将来を送るきっかけになると思います。